

タケノコカワニナ

学名 *Stenomelania rufescens* (Martens)

目名

目名学名

科名 トウガタカワニナ科

科名学名 Thiaridae

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: II (VU) 水産庁:



【選定理由】

房総以西に分布域をもつが、本県ではごく少数の河川に生息している。植生の自然遷移や護岸工事などのため、環境が悪化して絶滅の危機に瀕している。

県内分布	別府市, 臼杵市, 佐伯市, 大分市
分布域	本州(房総以南), 四国, 九州(福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	
生息環境	汽水域の小石混じりの砂泥地。
現 状	上流の護岸工事の影響や、生息地がヨシ原に自然遷移するなどして、各河川では生息環境が極めて悪化している。
備 考	WWFの指定ランク: 絶滅寸前